

2010年度決算について

◆決算概要

2010年度は、教学発展計画の骨子である「大学運営の基本方針(2010～2014)」に従い、教育と研究の充実、教育研究環境の整備、学生支援の充実などを推進しました。また、財政基盤の強化のための各種特定資産の充実を図っています。

教育研究面では、教育改革として言語教育カリキュラムにおける新しい英語学習制度の実施、経営学研究科の新専攻として国際経営学専攻の開設準備による大学院教育の充実など、教育方法の改善として次期授業支援システムの試行運用、オンデマンド授業の充実などを推進しました。また、研究推進として共生社会研究センターの開設、研究推進体制の整備などを行っています。一方、学生の教育支援の一環として、「立教大学入学試験成績優秀者奨学金」など各種奨学金を新設しました。

施設整備面では、池袋キャンパスに「マキムホール(15号館)」が、新座キャンパスに「8号館」および「4号館新築部分」が2011年3月にそれぞれ竣工しました。また、新座キャンパスの多目的グラウンドや富士見総合グラウンドのクラブハウス・馬術部関連施設など、運動施設の整備を図りました。

財政基盤強化策では、業務の改善を通して教学改革の進展に必要な財源を捻出することを目的としてMI(management improvement)推進室を学院に設置し、検討を開始しています。さらに継続的な取組みとして、部署毎に業務の見直しの実施、業務の委託化などを行うことで経費節減策に努めました。同時に、受託事業や各種補助金など外部資金の獲得を積極的に推進しました。また、本学の持続的な発展に必要な各種引当特定資産や基金への積み増しを行っています。

◆消費収支計算書の概要

《消費収入の部》

1. 学生生徒等納付金

学生生徒等納付金は、新学部・学科等の学生数が学年進行に伴い増加したことにより、前年度比で3億4,100万円増、予算比では6,600万円減の215億4,300万円となりました。帰属収入全体に占める学生生徒等納付金の割合は、前年度に比べ1.4ポイント増加し78.9%となりました。

2. 手数料

入学検定料が主な項目の手数料は、前年度比で1億5,400万円減、予算比では1億1,100万円増の20億3,900万円となりました。

3. 補助金

補助金は、国庫補助金において予算比3億3,700万円の増、全体では前年度比2億7,900万円減少し、24億1,500万円となりました。

4. 資産運用収入

資産運用収入は、立教学院本部(以下、学院本部)で行っている合同運用の結果により、前年度比2,100万円減、予算比4,400万円増の2億5,600万円となりました。

5. 事業収入

事業収入は、前年度比では5,100万円減少しましたが、予算比では3,800万円増加し、2億2,000万円となりました。

6. 雑収入

雑収入は、前年度比において、入試要項頒布料収入・私立大学退職金財団交付金収入・損害保険金等が減少しましたが、前年度比1,100万円の増、予算比8,200万円増の4億8,100万円となりました。

7. 帰属収入

この結果、帰属収入は予算比で5億6,700万円増の272億9,900万円となりました。また、これにより基本金組入額28億6,200万円を差し引いた消費収入は、予算比15億9,300万円減の244億3,700万円となりました。

2010年度 消費収支計算書

(2010年4月1日～2011年3月31日)

(単位:千円、%)

	予 算		決 算		差異(△印超過)	
	金 額	(構成比率)	金 額	(構成比率)		
消費収入の部	学生生徒等納付金	21,609,454	(80.8)	21,543,486	(78.9)	65,968
	手数料	1,927,468	(7.2)	2,038,825	(7.5)	△ 111,357
	寄付金	241,445	(0.9)	278,971	(1.0)	△ 37,526
	補助金	2,078,278	(7.8)	2,415,377	(8.8)	△ 337,099
	資産運用収入	211,205	(0.8)	255,613	(0.9)	△ 44,408
	事業収入	181,993	(0.7)	219,564	(0.8)	△ 37,571
	雑収入	399,052	(1.5)	480,639	(1.8)	△ 81,587
	他会計からの繰入収入	83,513	(0.3)	66,594	(0.2)	16,919
	帰属収入合計	26,732,408	(100.0)	27,299,070	(100.0)	△ 566,662
基本金組入額合計	△ 702,483	(△ 2.6)	△ 2,862,005	(△ 10.5)	2,159,522	
消費収入の部合計	26,029,925	(97.4)	24,437,065	(89.5)	1,592,860	
消費支出の部	人件費	13,877,084	(51.9)	13,702,165	(50.2)	174,919
	教育研究経費	10,718,536	(40.1)	9,685,842	(35.5)	1,032,694
	管理経費	1,910,038	(7.1)	1,893,944	(6.9)	16,094
	他会計への繰入支出	200	(0.0)	88,102	(0.3)	△ 87,902
	借入金等利息	27,646	(0.1)	66,428	(0.2)	△ 38,782
	資産処分差額	85,581	(0.3)	98,859	(0.4)	△ 13,278
	徴収不能引当金繰入額等	465	(0.0)	0	(0.0)	465
	予備費	54,115	(0.2)	—	(—)	54,115
消費支出の部合計	26,673,665	(99.8)	25,535,339	(93.5)	1,138,326	
当年度消費支出超過額	643,740	(2.4)	1,098,274	(4.0)	—	
前年度繰越消費支出超過額	3,445,029	(12.9)	3,445,029	(12.6)	—	
翌年度繰越消費支出超過額	4,088,769	(15.3)	4,543,303	(16.6)	—	

※構成比率は、帰属収入合計を100とした各項目の割合を表しています。

《消費支出の部》

1. 人件費

人件費は、教員人件費および退職給与引当金繰入額が前年度より増加したことにより、人件費全体では前年度比5億800万円増、予算比1億7,500万円減の137億200万円となりました。

2. 教育研究経費

教育研究経費は、マキムホール(15号館)などの施設建設、無線LAN環境の整備、課外体育施設等の整備のほか、研究環境の充実と地域・産学連携や国際連携の拡大など、様々な施策や活動に取り組んできた結果、前年度比では8億3,000万円の増加となりました。ただし、建設関連資金の支払いが次年度以降へ変更になったことや従来から継続的に推進している経費節減努力、業務の効率化の結果、予算比では10億3,300万円減の96億8,600万円となりました。

3. 消費支出

消費支出合計では、予算比11億3,800万円減の255億3,500万円となりました。この結果、消費収入から消費支出を差し引いた当年度消費収支差額は10億9,800万円の支出超過となりました。

◆資金収支計算書の概要

消費収支計算書と重複するものについては説明を省略し、資金収支計算書特有の内容について説明します。

《資金収入の部》

1. 借入金等収入

総合発展計画の建設資金として約50億円の借入を行ったことなどにより、借入金等収入は、50億3,500万円となりました。

2. 前受金収入

前受金収入は、主に2011年度入学生の学費徴収方法の変更による影響で、前年度比11億5,900万円減、予算比11億2,300万円減の44億4,600万円となりました。

3. その他の収入

その他の収入では、支払資金としての運営資金特定資産の回収が予算より上回ったことから、全体として予算比182億3,400万円増となりました。(立教大学では資産の効率的な運用管理を図るため、学院本部で資産の合同運用を行っています。このため各種支払を行う際には学院本部から大学へと資金を戻して支払いを行うことから『その他の収入』に計上し、一方、大学から学院本部に資金を預ける際には『その他の支出』として計上しています。)

《資金支出の部》

1. 施設・設備関係支出

施設・設備関係の支出では、マキムホール(15号館)などの建設や、各種課外体育施設の充実、情報環境の整備等を進めたことから、前年度比52億8,900万円増の83億9,300万円となりました。

2. その他の支出

その他の支出において、教育・研究支援のために各種引当特定資産に積み増しを行いました。また、奨学基金である第3号基本金に7,000万円を積み増したほか、課外体育施設充実のための引当特定資産に1億2,000万円の積み増しを行いました。

3. 次年度繰越支払資金

次年度繰越支払資金は、学院本部預け金である運営資金引当特定資産を加算し実質的な次年度繰越支払資金を算出すると、前年度比7億1,400万円増の127億2,400万円となりました。



2010年度 資金収支計算書

(2010年4月1日～2011年3月31日)

(単位:千円)

		予 算	決 算	差異(△印超過)
収入の部	学生生徒等納付金収入	21,609,454	21,543,486	65,968
	手数料収入	1,927,468	2,038,825	△ 111,357
	寄付金収入	241,445	237,574	3,871
	補助金収入	2,078,278	2,415,377	△ 337,099
	資産運用収入	211,205	255,613	△ 44,408
	事業収入	181,993	219,564	△ 37,571
	雑収入	399,052	431,542	△ 32,490
	他会計からの繰入収入	83,513	66,594	16,919
	借入金等収入	6,500,000	5,035,000	1,465,000
	前受金収入	5,569,305	4,446,417	1,122,888
その他の収入	21,505,983	39,739,875	△ 18,233,892	
	資金収入調整勘定	△ 6,084,434	△ 5,990,611	△ 93,823
	前年度繰越支払資金	1,536,612	1,536,612	—
	収入の部合計	55,759,874	71,975,869	△ 16,215,995
支出の部	人件費支出	14,127,321	13,993,416	133,905
	教育研究経費支出	8,846,752	7,756,920	1,089,832
	管理経費支出	1,855,049	1,838,687	16,362
	他会計への繰入支出	200	88,102	△ 87,902
	借入金等利息支出	27,646	66,428	△ 38,782
	借入金等返済支出	138,590	205,230	△ 66,640
	施設関係支出	9,672,819	7,524,508	2,148,311
	設備関係支出	1,738,811	868,826	869,985
	その他の支出	15,688,970	39,788,255	△ 24,099,285
	予備費	49,201	—	49,201
	資金支出調整勘定	△ 353,762	△ 2,081,491	1,727,729
	次年度繰越支払資金	3,968,277	1,926,989	2,041,288
	支出の部合計	55,759,874	71,975,869	△ 16,215,995

◆貸借対照表の概要

1. 有形固定資産

池袋キャンパスではマキムホール(15号館)、新座キャンパスでは8号館、富士見総合グラウンドではクラブハウスおよび馬術部関連施設の完成などにより、建物が、52億7,400万円増加しました。

2. その他の固定資産・流動資産

その他の固定資産では、減価償却引当資産に3億円、退職給与引当特定資産に2億円、第3号基本金引当特定資産に7,000万円、建設資金引当特定資産に58億3,500万円積み増した一方で、建設資金引当特定資産を74億6,000万円取り崩したことなどにより、合計で引当特定資産は3億6,100万円の減少となりました。

3. 負債の部

主に長期借入金が45億円増加したことにより、合計で44億5,900万円の増加となりました。

4. その他

資産総額は、基本金の増加分 29億500万円、負債の増加分 44億5,900万円に消費収支差額の増加分(当年度消費収入超過額) 10億9,800万円を加えて、合計で前年度より62億6,600万円増加の797億6,300万円となりました。

2010年度 貸借対照表

(2011年3月31日)

(単位：千円)

		2010年度末	2009年度末	増減
資産の部	固定資産	77,406,393	71,346,173	6,060,220
	有形固定資産	47,250,097	40,802,491	6,447,606
	土地	2,949,662	2,906,758	42,904
	建物・構築物	32,156,410	26,322,128	5,834,282
	機器備品	2,141,696	1,987,054	154,642
	図書	8,684,155	8,442,995	241,160
	車輛	0	704	△ 704
	船舶・舟艇	13,749	10,277	3,472
	建設仮勘定	1,304,425	1,132,575	171,850
	その他の固定資産	30,156,296	30,543,683	△ 387,387
	長期貸付金	85,378	117,093	△ 31,715
	諸引当特定資産	30,047,584	30,408,311	△ 360,727
	その他	23,334	18,279	5,055
	流動資産	2,356,988	2,151,490	205,498
	現金預金	1,926,989	1,536,612	390,377
	未収入金	385,340	563,101	△ 177,761
その他	44,659	51,777	△ 7,118	
資産の部合計		79,763,381	73,497,663	6,265,718
負債の部	固定負債	11,309,164	7,100,565	4,208,599
	長期借入金	8,437,680	3,937,830	4,499,850
	退職給与引当金	2,871,484	3,162,735	△ 291,251
	流動負債	7,205,319	6,954,834	250,485
	短期借入金	468,510	138,590	329,920
	前受金	4,446,417	5,605,270	△ 1,158,853
その他	2,290,392	1,210,974	1,079,418	
負債の部合計		18,514,483	14,055,399	4,459,084
基本金の部合計		65,792,201	62,887,293	2,904,908
消費収支差額の部		△ 4,543,303	△ 3,445,029	△ 1,098,274
負債の部、基本金の部、 及び消費収支差額の部合計		79,763,381	73,497,663	6,265,718